



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 フェヴリナ

コード番号 3726 URL <http://www.favorina.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 神代 亜紀

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部 部長

(氏名) 堀川 大輔

TEL 092-720-5420

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	707	△31.0	△132	—	△132	—	△136	—
23年3月期第2四半期	1,025	△20.7	△14	—	△14	—	△64	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△297.74	—
23年3月期第2四半期	△139.47	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
24年3月期第2四半期	1,503	2,381.04	1,121	2,381.04	72.8	2,381.04	2,381.04	
23年3月期	1,504	2,678.79	1,258	2,678.79	81.9	2,678.79	2,678.79	

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 1,094百万円 23年3月期 1,231百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,510	△20.9	△244	—	△245	—	△247	—	△537.20

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	469,866 株	23年3月期	469,866 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	10,083 株	23年3月期	10,083 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	459,783 株	23年3月期2Q	459,783 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社が本資料の発表日現在で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、当社の事業を取り巻く経済情勢、市場動向等に関わる様々な要因により、記述されている業績予想とは異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) セグメント情報等	7
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、欧米の財政問題を中心とした世界経済の減速懸念が浮上するなか、東日本大震災に係る復興財源問題、放射能汚染及びその風評被害と電力不足等により、今後の経済見通しは極めて不透明な状況となっております。

このような状況のもと当社は、引き続き、徹底したコスト削減と社内組織の再構築を整え、「新規顧客の拡大」と「既存顧客の確保」、この2つを軸に事業を進めてまいりました。

まず、新規顧客の拡大に関しましては、低価格帯に設定しております新商品「ウォータークレンジングジェル」のプロモーション活動を積極展開し、顧客獲得の間口を広げてまいりました。

次に、既存顧客の確保に関しましては、新商品「7GFセラム」の販売促進に注力し、結果として、顧客購入リピート率の向上を図ることができました。また、前事業年度より計画しておりましたコールセンターシステムの構築完了により、効果的かつ効率的な顧客検索・顧客対応が可能となりました。

しかし、経営成績といたしましては、既存商品売上の急激な落ち込みにより、当初計画を大幅に下回る売上高となり、また、費用面に関しましては、この状況に対応すべく更なる人件費、媒体費等の削減を行いましたが、売上の落ち込みをカバーすることができず、営業損失、経常損失、四半期純損失を計上する結果となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高707,209千円（前年同四半期比31.0%減）となり、営業損失132,410千円（前年同四半期は営業損失14,826千円）、経常損失132,248千円（前年同四半期は経常損失14,292千円）、四半期純損失136,899千円（前年同四半期は四半期純損失64,127千円）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期会計期間末における資産の残高は1,503,074千円（前事業年度末1,504,157千円）、その内訳は流動資産1,259,856千円、固定資産243,218千円となり、前事業年度末に比べ1,082千円減少いたしました。これは主に現金及び預金の減少56,981千円、無形固定資産の増加57,058千円等によるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債の残高は381,911千円（前事業年度末246,094千円）となり、前事業年度末に比べ135,817千円増加いたしました。これは主に買掛金の増加32,543千円、長期借入金の増加66,846千円等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は1,121,163千円（前事業年度末1,258,063千円）となり、前事業年度末に比べ136,899千円減少いたしました。これは主に四半期純損失として136,899千円を計上したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、888,358千円となり、前事業年度末に比べ56,981千円減少いたしました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用された資金は、48,719千円(前年同四半期は1,418千円の獲得)となりました。これは主として、税引前四半期純損失136,374千円の計上のほか、資金収入といたしまして、仕入債務の増加32,543千円、その他の負債の増加23,528千円等によるものであります。また、資金支出といたしまして、その他の資産の増加8,928千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用された資金は、86,788千円(前年同四半期は16,937千円の使用)となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出29,486千円、無形固定資産の取得による支出57,929千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、78,380千円(前年同四半期は19,126千円の使用)となりました。これは主として、長期借入による収入85,000千円、長期借入金の返済による支出6,010千円等によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成23年5月13日に公表いたしました通期業績予想を下記のとおり修正し、平成23年10月28日に開示いたしました。

平成24年3月期通期業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	2,100	50	50	30	65.24円
今回発表予想(B)	1,510	△244	△245	△247	△537.20円
増減額(B-A)	△590	△294	△295	△277	—
増減率(%)	△28.1	—	—	—	—
(ご参考)平成23年3月期	1,909	0	2	△85	—

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,045,419	988,438
受取手形及び売掛金	83,363	85,058
商品	179,412	164,600
その他	14,041	22,508
貸倒引当金	△738	△750
流動資産合計	1,321,497	1,259,856
固定資産		
有形固定資産	122,953	128,286
無形固定資産	9,061	66,120
投資その他の資産	50,643	48,811
固定資産合計	182,659	243,218
資産合計	1,504,157	1,503,074
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	34,346	66,889
1年内返済予定の長期借入金	9,996	22,140
未払法人税等	12,903	3,980
賞与引当金	6,740	12,500
返品調整引当金	2,218	2,253
その他	123,071	148,893
流動負債合計	189,275	256,657
固定負債		
長期借入金	29,175	96,021
資産除去債務	21,588	21,706
その他	6,055	7,526
固定負債合計	56,818	125,254
負債合計	246,094	381,911
純資産の部		
株主資本		
資本金	882,788	882,788
利益剰余金	377,502	240,602
自己株式	△28,628	△28,628
株主資本合計	1,231,663	1,094,763
新株予約権	26,399	26,399
純資産合計	1,258,063	1,121,163
負債純資産合計	1,504,157	1,503,074

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	1,025,302	707,209
売上原価	213,566	138,677
売上総利益	811,736	568,532
返品調整引当金戻入額	3,355	2,218
返品調整引当金繰入額	3,444	2,253
差引売上総利益	811,647	568,496
販売費及び一般管理費	826,473	700,907
営業損失(△)	△14,826	△132,410
営業外収益		
受取利息	80	92
受取配当金	103	—
受取補償金	738	290
為替差益	—	146
その他	107	54
営業外収益合計	1,029	583
営業外費用		
支払利息	494	421
その他	1	—
営業外費用合計	495	421
経常損失(△)	△14,292	△132,248
特別利益		
固定資産売却益	—	107
特別利益合計	—	107
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,389	—
ゴルフ会員権評価損	—	1,232
和解金	—	3,000
特別損失合計	1,389	4,232
税引前四半期純損失(△)	△15,681	△136,374
法人税、住民税及び事業税	1,285	1,333
法人税等調整額	47,160	△808
法人税等合計	48,445	525
四半期純損失(△)	△64,127	△136,899

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△15,681	△136,374
減価償却費	14,529	30,045
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△41	12
返品調整引当金の増減額(△は減少)	88	35
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,550	5,760
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,389	—
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△107
ゴルフ会員権評価損	—	1,232
和解金	—	3,000
受取利息及び受取配当金	△183	△92
支払利息	494	421
為替差損益(△は益)	—	△146
売上債権の増減額(△は増加)	△3,368	△1,695
たな卸資産の増減額(△は増加)	△10,854	15,187
その他の資産の増減額(△は増加)	△1,205	△8,928
仕入債務の増減額(△は減少)	15,042	32,543
その他の負債の増減額(△は減少)	7,180	23,528
小計	5,838	△35,578
利息及び配当金の受取額	364	74
利息の支払額	△545	△506
法人税等の還付額	25	146
法人税等の支払額	△4,264	△12,856
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,418	△48,719
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,480	△29,486
無形固定資産の取得による支出	△8,900	△57,929
投資有価証券の取得による支出	△5,917	—
貸付金の回収による収入	359	377
差入保証金の回収による収入	—	250
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,937	△86,788
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△5,000	—
長期借入れによる収入	—	85,000
長期借入金の返済による支出	△4,998	△6,010
配当金の支払額	△8,630	△34
リース債務の返済による支出	△498	△574
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,126	78,380
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	146
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△34,646	△56,981
現金及び現金同等物の期首残高	1,013,444	945,339
現金及び現金同等物の四半期末残高	978,798	888,358

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社は、コミュニケーション・セールス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。